

電動工具を安全にお使いいただくために

・火災、感電けがなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前に取扱説明書に記載されている「安全上のご注意」をすべてお読みのうえ、指示に従って正しく使用して下さい。

・注意事項は、「警告」、「注意」に区分しています。

誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を、「警告」、使用者が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの場合が想定される内容を「注意」として記載しています。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

■ 高周波グラインダ使用上のご注意

■ 電動工具を安全にお使いいただくために



警 告

1. 作業場はいつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、濡れた場所で使用しないでください。

作業場は十分明るくしてください。

可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3. 感電に注意してください。

電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。

(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

4. 子供を近づけないでください。

作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。

作業員以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所、または、鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。

安全に効率よく作業するために、電動工具の能率に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。

小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行なう作業には使用しないでください。

指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

だぶだぶの衣装やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。

屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

9. 保護めがねを使用してください。

作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. コードを乱暴に扱わないでください。

コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。

コードを熱、油、角のとがったところに近づけないでください。

11. 加工する物をしっかりと固定してください。

加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

12. 無理な姿勢で作業をしないでください。

常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

13. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

安全に効率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または全国各地の電動工具サービスショップに修理を依頼してください。
延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

14. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

使用しない、または、修理する場合。
刃物、といし、ビット等の付属品を交換する場合。
その他、危険が予測される場合。

15. 調節キーやレンチ等は必ず取り外してください。

電源を入れる前に、調整に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。

16. 不意な始動は避けてください。

電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

17. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

18. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等、十分注意して慎重に作業してください。
常識を働かせてください。
疲れている場合は、使用しないでください。

19. 損傷した部品がないか点検してください。

使用前に、保護カバーやその他部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の損傷、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
損傷した保護カバー、その他部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または全国各地の電動工具サービスショップに修理を依頼してください。
スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないで、お買い求めの販売店または全国各地の電動工具サービスショップで修理を行ってください。

20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、
事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

21. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
修理は、必ずお買い求めの販売店または全国各地の電動工具サービスショップにお申し付けください。
修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。